

# プロを歌わせるS・ヤイリの真髄 YD-300シリーズ



**YD-308 ¥200,000**

表板：スプルース単板  
裏板：ハカラダ単板  
側板：ハカラダ単板  
ネック：マホガニー  
指板：黒たん  
駒・ピン：黒たん  
糸巻：シャラーゴールド(ドイツ製)  
弦：ダルコメディアムゲージ

**YD-307 ¥150,000**

表板：スプルース単板  
裏板：ローズ単板  
側板：ローズ単板  
ネック：マホガニー  
指板：黒たん  
駒・ピン：黒たん  
糸巻：シャラーゴールド(ドイツ製)  
弦：ダルコメディアムゲージ

## 製造工程



3年の眠りが良いギター材を生みだします。

S・ヤイリのギター作りは材木選びから始まります。湿気を含んだ木はギターの大敵、シーズニングこそ命と言われるゆ



えんです。その間3年、長すぎず短かすぎず天然乾燥された後1つ1つの木の特質に合わせて人工乾燥されます。その眠りからさめた時、初めてギター材として生まれかわるのです。

## 会社沿革

昭和10年、矢入貞夫により矢入楽器として名古屋に誕生、ギター製作を開始する。大戦を経て昭和20年工場移転、以来ギターへのひたむきな研究と製作が続けられる。ギターの命である材質の選定から細部の仕上げまで、近代工業設備を一切用いず、入念に作られたギターから溢れるその音質は海外で絶讃の拍手をもって迎えられる。三たび工場を移転した現在も職人達の熱い愛情から丹念に作られたギターは、創業者矢入貞夫によりチェックされ始めて信頼の名(S・YAIRI)が刻みこまれている。

## 製造工程

木の質に合わせて厚さを決定、常に変わらぬトーンはこのためです。

ボディは共鳴箱、カ木は支えるだけでなく直接ギターの振動数に影響します。カ木も板の様子を見ながら、ゆっくりと作られます。ボディのお化粧、セル加工。より良い音を得るために塗装はあくまでも薄くします。その為セルはS・ヤイリ独特のクサビ法で1つ1つ丹念にシッカリとめこまれるのです。



ボディからエンドピンまで厳しいチェックがくりかえされます。ネックはアリミゾ法。ボディと合体されはじめてギターの形になったとたん工場長のチェックの洗札をうけます。次に下塗り又乾燥、狂いのないネックにやっとフレットがつかます。仕上げは薄いラッカー、厚化粧は良い音をこわしてしまいます。最後に細部、振動をキャッチするブリッジは独特。よりダイレクトに音をとらえるため、弦みぞはピンではなく板に刻まれます。こうして作られたギターは、1本1本矢入貞夫にチェックされます。そしてヘッドに(S・YAIRI)の名が刻みこまれた時、ギター一の命が生まれます。

**YD-306 ¥120,000**

表板：スプルース単板  
裏板：ハカラダ単板  
側板：ハカラダ  
ネック：マホガニー  
指板：黒たん  
駒・ピン：黒たん  
糸巻：シャラーゴールド(ドイツ製)  
弦：ダルコメディアムゲージ

**YD-305 ¥100,000**

表板：スプルース単板  
裏板：ローズウッド単板(中央)の3ピース  
側板：ローズウッド  
ネック：マホガニー  
指板：黒たん  
駒・ピン：黒たん  
糸巻：シャラーゴールド(ドイツ製)  
弦：ダルコメディアムゲージ

**YD-304 ¥80,000**

表板：スプルース単板  
裏板：ハカラダの2ピース  
側板：ハカラダ  
ネック：マホガニー  
指板：黒たん  
駒・ピン：黒たん  
糸巻：シャークローム(ドイツ製)  
弦：ダルコメディアムゲージ

